

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公開します。

会 議 名	令和5年度 第3回高松市在宅医療介護連携推進会議
開 催 日 時	令和5年9月11日(月) 19:00～20:10
開 催 場 所	高松市医師会館 2階 大会議室
議 題	1 オブザーバー紹介 2 各部会からの報告 3 高松市在宅医療支援センターの報告について 4 その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上 記 理 由	
出席委員	16人 吉澤委員長、大原職務代理、綾田委員、井上委員、大橋委員、北代委員、田中委員、辻委員、永岡委員、橋本委員、花房委員、林委員、古川委員、松本委員、三橋委員、和田委員
関係者	市医師会事務局(7人) その他: 医師会(伊藤会長、和田副会長、香西副会長、井垣理事)、香川県栄養士会(1人)、県長寿社会対策課(1人)
傍 聴 者	0人
担 当 課 及 び 連 絡 先	長寿福祉課 地域包括ケア推進係 839-2346 在宅医療支援センター 839-2344 介護保険課 839-2326 地域包括支援センター 839-2811

協議経過及び協議結果

1 オブザーバー紹介

香川県栄養士会理事が、オブザーバーとして出席。

2 各部会からの報告

(1) 在宅医療コーディネーター部会より (C委員) ※都合により、退院支援部会から変更。

○ 在宅医療コーディネーター養成研修報告 [資料 3-1](#) [資料 3-2](#)

- ・神経難病の事例検討をグループワーク形式で実施。サービス利用の目的、必要性、選定理由等をしっかり検討しサービスを導入すること、導入したサービスについては必ず評価を行い、さらに必要なサービスにつなげていくことができるような話し合いを目指した。

○ 在宅医療コーディネーター活動状況アンケートの進捗について (長寿福祉課)

- ・在宅医療コーディネーター養成研修修了者(298名)を対象に、活動状況や活動上の課題を把握するために、令和5年6月28日～令和5年7月21日にアンケートを実施したが、回答率が、17.8%と低かったため、アンケート協力の再依頼を行う。

- ・回答期間: 令和5年9月6日(水) ～ 令和5年9月25日(月)

- ・回答方法: Web 回答のみ

- ・再依頼は、在宅医療コーディネータースキルアップ研修の案内に同封させてもらい、郵便またはメールにて医師会事務局より発送済みである。
- ・今後の活動内容や在宅医療コーディネーターの活躍の場を検討するために、より多くの修了生に回答をお願いしたい。在宅医療介護連携推進会議委員より、所属団体や勤務先で推薦した修了生に対して、アンケート協力の声かけをしていただきたい。

A 委員

- ・養成研修修了者は、転職等で事務局が現状を把握するのが困難。回答率を上げるために、推薦者に対して、アンケート協力依頼を行うことも検討が必要。

(2) 多職種連携部会より (B 委員)

- 多職種連携研修会について [資料 4](#)

B 委員

- ・過去の研修まとめを参考に、今年度のテーマを検討したい。意見があれば、教えてもらいたい。

A 委員

- ・来年度については、市民公開講座を徳島市と連携して開催することを検討中。

(3) ICT 部会より (D 委員)

- 第 1 回 ICT 部会報告 [資料 5](#)
 - ・入院時情報共有シートをクラウド化して、情報共有することを検討中。
 - ・部会委員からの意見を参考に、入力仕様を改修中である。バグ修正完了後、部会委員に公開予定。
- 在宅ケア便利なびの更新について (高松市医師会) [資料 6](#) [資料 7](#)
 - ・医療機関について、削除 1 件、更新 1 件の承認を得る。
 - ・インフォーマルサービス・生活援助の事業所 1 件の新規掲載は保留となる。

C 委員

- ・インフォーマルサービスの保険給付対象サービスと対象外サービスを分けて掲載する等の工夫をしなければ、情報なびを見た人が誤解をしてしまう可能性がある。保険給付対象サービスを利用したうえで、足りない部分を補う目的であることや保険外給付を利用するということを家族が理解して利用するなら良いが、現状では難しい。

N 委員

- ・掲載依頼の事業所は、冠婚葬祭等、介護保険給付の対象にはならない場面や状況でも、サービスを提供することを業務内容としている。誤解をまねく可能性のある記載方法については、代表者に改善するように話をする。(N 委員から医師会へ連絡予定。)

(4) 退院支援・医療介護連携部会 (S 委員)

- 第 3 回 退院支援・医療介護連携部会報告 [資料 1](#)
 - ・在宅医療介護情報サイトで、閲覧者が読みたいと思う情報について、カテゴリー検索やタブ表示ができるように予算 50 万円程度で改修することを検討している。
 - ・セキュリティ維持のため、閲覧者との交流はせず、「医療関係者」か「一般市民」かを、閲覧時には選択する形式にしたいと考えている。

- ・掲載情報については、介護や診療報酬の改定等により、内容の更新をする際には最新情報が最上位に表示され、更新前の情報はデータベースに保存されるようにしたい。

○ 第2回 医療介護連携ミーティングについて **資料2**

- ・テーマ：「その人らしい豊かな生活を目指して（仮）」
- ・開催日時：令和5年11月18日（土） 13：30 ～ 16：00
- ・会場：高松市医師会 5階ホール（会場参集）
- ・内容：講演およびパネルディスカッションを検討中
- ・医療介護連携ミーティング打ち合わせのため、第3回退院支援・医療介護連携部会の開催日時を、令和5年10月13日（金）19：00～に変更する。

S 委員

- ・介護保険サービスのみで、その人らしい生活を送ることは困難。その人らしく、豊かな生活を送るために必要なサービスの検討やインフォーマルサービスを利用することにより、豊かな生活を送ることができるようになった事例等を取り扱うことを予定しており、講師やパネリストは検討中。
- ・徳島市のインフォーマルサービス一覧等、参考にしたい。

3 高松市在宅医療支援センターの報告について

○ 令和5年7月・8月の活動報告 **資料8-1** **資料8-2**

- ・【相談件数】7月：15件 8月：12件
- ・【相談内容】社会資源の情報提供や在宅医療に関する内容が多かった。
- ・【その他】市政出前ふれあいトーク、医療機関や事業所に情報収集を実施。
- ・事例報告

A 委員

- ・高松市内には、在宅訪問をしている管理栄養士はいないということでしょうか。

香川県栄養士会

- ・香川県栄養士会に栄養ケアステーションがあり、主治医から相談すれば在宅訪問が可能であるが、現状では、広く在宅訪問を実施することは難しい。
- ・訪問指導を実施している病院でも、管理栄養士の所属する病院が主治医である患者のみを対象とするような規定を設けている。今後は、栄養ケアステーション事業の強化、在宅訪問を可能にするような体制づくりを進めていきたいと考えている。
- ・高松市内の病院で、認定栄養ケアステーションを立ち上げようとしている動きもある。管理栄養士の在宅訪問（居宅療養管理指導）は、介護保険サービスの利用限度額には含まれないことを周知しながら進めていきたい。

C 委員

- ・事例報告に関して、高松市社会福祉協議会の権利擁護センターが成年後見制度利用の相談を受け付けている。弁護士や行政書士に依頼すると高額になる場合があるので、相談者によっては、権利擁護センターを利用したら良い。

A 委員

- ・在宅で暮らす障がい者の相談を、在宅医療支援センターで受け付けることは可能か。

在宅医療支援センター

- ・相談内容によって、障害福祉課につないだり連携をしたりして対応している。すべての相談を

在宅医療支援センターで対応できるとは言い難い。相談内容により、関係部署へつなぐことは可能。

B 委員

- ・障害福祉は幅広い。障害福祉の相談は、相談支援専門員が存在するので、内容によって、つないでいくことになるのではないか。

S 委員

- ・障害福祉の相談先として、基幹相談支援センターがある。高齢者で、障害の相談支援専門員と介護支援専門員の両方が関わっている人もいる。介護と障害では、制度の内容が大きく違う。

C 委員

- ・知的障害や精神障害を専門にしている訪問看護ステーションも立ち上がっている。

4 その他

- 第2回 高松市在宅医療介護連携推進会議 [資料 9](#)
- 意見記入シートについて (A 委員) [資料 10](#)
 - ・委員から集めた今後の取り組みについての意見をまとめている。今後、数年かけて検討する。
- 関係課からの情報提供 (長寿福祉課)
 - ・三木町在宅医療介護連携推進事業について、多職種研修会の情報提供を行う。
 - ・【日時】令和5年9月17日(日) 14:00～ ※当日参加可能
 - ・【場所】三木町文化交流プラザ メタホール
 - ・【内容】武田以知郎医師を招いて「明日香に生きる」の上映やトークショー等を予定
 - ・今後、他市の取り組みについて情報提供があった際は、在宅医療介護連携推進会議で周知し、高松市の取り組みも他市に対して、情報提供を行いたい。

E 委員

- ・会場にゆとりがあるので、ぜひ参加してほしい。

B 委員

- ・認知症の人と家族への援助をすすめる全国研修集会在、令和5年10月22日(日)に開催される。

【次回の会議】 令和5年11月13日(月) 19:00～ 高松市医師会